

フッ素樹脂チューブ

TFN

— FLUOROPOLYMER TUBE —

耐薬品・耐熱・クリーン配管を
高次元で実現

PFA材質

耐熱

260℃



- ✔ 優れた耐薬品性と高い耐熱性能
- ✔ クリーン配管用途に対応
- ✔ 柔軟性と施工性を両立
- ✔ 長寿命・高信頼性



CHEMICAL
耐薬品



HEAT RESISTANT
耐熱 260℃



CLEAN
クリーン



LONG LIFE
長寿命

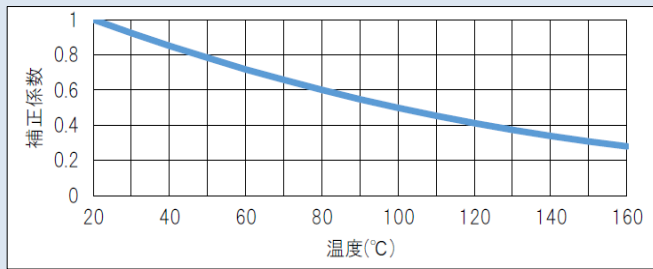
PFA材質

フッ素樹脂(PFA)チューブ 耐熱260°Cタイプ

フッ素樹脂PFAは熱可塑性プラスチックの中で最も耐熱性、耐薬品性に優れた性質を有します。多くの化学薬品、ガス、有機溶剤に不活性で、食品・化学・医療・半導体製造等幅広くご利用いただけます。チューブの内面が平滑で、非粘着性であることから汚れにくく、衛生面でも優れます。

※表内の圧力数値は20°C時の値です。

型式	外径×内径 (mm)	定尺長さ (m)	破壊圧力 (MPa)	最高使用圧力 (MPa)	外径精度 (mm)	最小曲半径 (mm)	重量 (kg/m)
TFN-4-10	4×2	10	10.0	2.5	±0.1	30	0.02
TFN-4-20		20					
TFN-4-100		100					
TFN-6-10	6×4	10	7.0	1.7	±0.1	50	0.03
TFN-6-20		20					
TFN-6-100		100					
TFN-8-10	8×6	10	4.0	1.0	±0.1	80	0.05
TFN-8-20		20					
TFN-8-50		50					
TFN-10-10	10×8	10	3.5	0.8	±0.12	120	0.06
TFN-10-20		20					
TFN-10-50		50					
TFN-12-10	12×10	10	3.0	0.7	±0.15	200	0.08
TFN-12-20		20					
TFN-12-50		50					



【フッ素樹脂チューブの耐圧性】

チューブはサイズによって耐圧性能が異なります。

最高使用圧力は、下式と左表の補正係数を用い算出してください。

最高使用圧力(MPa)=20°C時破壊圧力(MPa)×各温度下での補正係数×1/4

(計算例)

100°C環境で用いるTFN-8の最高使用圧力を求めます。

最高使用圧力 = 破壊圧力4MPa×補正係数0.5×1/4 = 0.5MPa

最高使用圧力は0.5MPaとしてください。

■耐薬品性データ

フッ素樹脂PFAは化学的に安定で、ほとんど全ての薬品に耐性があります。極低温から高温まで特性を維持し、連続耐熱温度は260°C、熱可塑性プラスチック中ではトップクラスです。耐候性はほぼ完璧で、長時間屋外に曝露される場合でも特性はほとんど変化しません。

分類	薬品名	評価	分類	薬品名	評価
無機酸	塩酸 38% 20°C	A	有機酸	蟻酸	A
	硫酸 40% 20°C	A		酢酸	A
	硝酸 30% 20°C	A		蔞酸	A
無機塩基	水酸化ナトリウム 30% 60°C	B	アルコール類	メタノール	A
	水酸化カリウム 30% 60°C	A		エタノール	A
	アンモニア	B		イソプロピルアルコール	A
無機塩類	硫酸アルミニウム	A	芳香族炭化水素	ベンゼン	A
	塩化第二鉄	A		トルエン	A
	磷酸アンモニウム	A		キシレン	A
エステル・エーテルケトン類	酢酸エチル	A	ハロゲン炭化水素	四塩化炭素	A
	酢酸ブチル	A		塩化メチレン	B
	ジエチルエーテル	A		フロン113	B
	アセトン	A			

■推奨継手

SUS316ステンレス継手



SUS316ステンレス継手カタログ
(総合カタログA-29頁掲載)



千代田通商株式会社

〒145-0064

東京都大田区上池台1-21-1 ウェルストン45ビル

TEL03-3727-4621 FAX03-3727-8851

<https://www.chiyoda-pneumatic.co.jp>